令和３年度　# 御影中学校の教育　《企画編》

《学校教育目標》　自主自律の人　創意実践の人　明朗誠実の人

《学校経営の目標》　**確かな教育実践により生徒・保護者・地域に信頼される学校の創造**

「生徒にとって、通いがいのある学校」「保護者にとって通わせがいのある学校」「地域にとって誇りある学校」「教師にとって働きがいのある学校」

今年度の重点目標

「見て、判断し、実行する」生徒の育成

みる（観察）⇒わかる（状況判断）⇒きめる（意思決定）⇒うごく（実行）⇒みなおす（状況把握）

授業・進路

- 「目標・見通しと・振り返り」のある授業
- 授業構成力のさらなる向上
- これまでの実践と ICT とを組み合わせた実践
- 「学ぶこと」と「働くこと」「生きること」をつなぐ教育活動の推進
- 十勝清水学（清水の歴史・文化・産業）の推進
- YWT 法による検証と改善（Y：やったこと・W わかったこと・T：次にやること）

教育活動

- 校内共同研究テーマに基づく計画的で実のある研修活動
- 継続的、チームでの生徒指導
- 組織的な不登校への対応
- 家庭学習の定着（平日、家庭で 90 分以上）
- 読書活動の継続
- 御影小との連携、協力、交流
- 積極的な情報発信と情報発信ツールの活用等

学校体育・保健

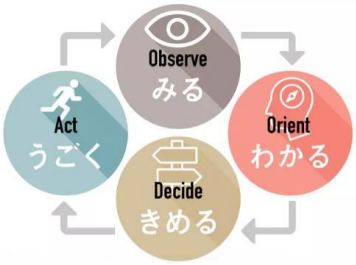
- 体力向上の機会の設定と達成感、困難に耐える力の育成
- 生命や心を大切にする生徒の育成
- 清掃活動から、責任感など基本的な人格形成
- 感染症に対応した生活様式の実行
- 健康増進、危険予測・危険回避能力の育成
- 食育の充実による望ましい食習慣の形成

地域との連携・協働

- 学校、家庭、地域三者がそれぞれの役割を果たし、情報交換を行う
- 保護者、地域と連携した取組による郷土への誇り、感謝、社会貢献の意識向上
- コミュニテイースクールの活用
- 小中一貫教育へ向けた、御影小との連携、協力交流

学校組織

- 教育公務員としての自覚と責任により行動する。（スクール・コンプライアンス）
- 学校評価による課題の明確化と改善に向けた取組
- 素早い課題発見と対応（来年変えよう、ではなく、来月・来週に変えられないか）
- 学校行事・分掌業務の精選（無駄の排除）
- 清水町立学校における働き方改革推進プランの実行　（北海道アクション・プラン）



春　明日への目標に　心躍らせる春

夏　活力に満ち有言実行する夏

秋　語り合い　学び合い磨き合う秋

冬　今と将来を見つめ　完全燃焼する

教育の四季